

ようこそ上牧小学校ホームページに 学校長の中村 衛です。

上牧町は、奈良盆地の西部、馬見丘陵のほぼ中央部に位置します。ゆるやかな丘陵に立地する上牧は、古代馬が放牧されていた牧場でした。そのことから「上牧」という地名が残っています。地名に、「駒ヶ坂」や「牧野（ばくや）」など、その他の地名によっても推察されます。また、2011年には、3世紀後半の古墳が発見され、「画文帯神獣鏡」が出土しています。

さて、上牧小学校区は町域の南部にあり、西に葛下川、中央に滝川が流れ、のどかな田園地域の中に、旧村、新興住宅地、マンションなどが混在しています。また近年、道路整備が進み、沿道にはスーパーなどの郊外型店舗が建ち、商業地域として変貌してきています。

本校は、現在全校児童463人が在籍し、20学級（5月1日現在）の学校です。学校スローガンに、「すすんで挨拶」「優しさいっぱい」「しっかり自律」を柱に、『おはよう』の挨拶と落ち着いた気持ち、雰囲気の中で始業を迎え、優しさあふれ、自律した行動とれる学校生活」をめざしています。また、平成27・28年度、文部科学省・県教育委員会の人権教育指定研究校として、『自らの生き方をつくる子』～『学び合い』と『問題解決型の人権教育』を両輪にして～」をテーマに、学びの共同体としての学校づくりに研究実践しています。

42名の教職員は、一人一人の自律性と同僚性を大切に、チーム上小のもと地域・保護者の皆様とともに、上小教育の推進に努めています。